

R I 第 2820 地区

水海道ロータリークラブ



地域を育み、大陸をつなぐ

2010-2011年度 テーマ

見つめなおそう ローターの心
つくりよう 新たな未来を

2010-2011 年度 RI会長
レイ・クリンギンスミス

次回例会予定 8月11日 休会
8月18日 外部卓話 並木恵美子様

VOL. 48 No. 5 (通算No. 2246)

2010年8月4日(水)例会プログラム

点 鐘

君が代・ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

ガバナー公式訪問 山崎清司ガバナー



「朝 顔」

写真提供: 石塚利明会員

2010-2011年度

会長 白 井

豊

幹事 大 塚 令 昌

創立 1963年9月25日

《例 会 場 ・ 例 会 日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30～13:30 ☎ 0297-22-1251

《事 務 所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875

Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.48 No.4 (No.2245) 7月28日(水)晴れ (司会 北村陽太郎委員長)

本例会での主な事項

☆会長挨拶

☆2010-2011年度事業計画発表

諸 報 告

親睦活動委員会 山牟田 博副委員長

来週より、納涼会の会費を徴収させていただきたいと思います。宜しくお願い致します。

研究会報告

社会奉仕委員会 大串 卓委員長

先日の社会奉仕研究会の報告をさせていただきます。

社会奉仕とは、手続要覧のP83～記載されておりますので目を通していただければと思います。

また、総括委員長より会員各位へ配布して下さいという資料がありました。次の通りです。

社会奉仕研究会資料(2010.7.24)

地区社会奉仕委員会総括委員長

鈴木 豊

RIテーマ

「地域を育み 大陸をつなぐ」→ レイ・クリンギンスミスRI会長

- ・社会奉仕は前半部分の重要な担い手として重要な位置。
- ・四大奉仕部門⇒五大奉仕部門(新世代奉仕の追加)[2010年規定審議会4月]
- ・RI会長強調事項8-⑥→経済と地域社会の発展(社会奉仕の重要性)

地区目標

- ・奉仕プロジェクト1クラブ1プロジェクト(10-⑦)
- ・RI会長賞に挑戦(10-8)→クラブ会長と協議のうえ社会奉仕の実践

社会奉仕の歴史

- ・社会奉仕の始まり→シカゴ中心部に公衆用便所の設置(1907)
- ・1905～1923頃 職業奉仕と社会奉仕との思想対立・分裂の危機

決議 23-34

- ・1923年の声明(セントルイス国際大会に提出された第34議案)
- ・分裂危機の救世主⇒ロータリーが成人に達した瞬間
- ・同時期(大正12年9月)、関東大震災⇒日本のロータリー活動の芽生え
- ・人生哲学-奉仕するもの行動すべし-奉仕の理論の実践(社会奉仕の原点)

社会奉仕

- ・ロータリーを一つの生命体とすればその心臓の鼓動。
- ・地域社会(国際)の人々の生活の質を向上させるために行う社会奉仕プロジェクトを実践
- ・地域社会で最も必要かつ緊急性を調査⇒計画、実行(地域密着型奉仕活動)
- ・「ために」⇒「ともに」 高齢者・弱者の目線(善意と思いやり)
- ・クラブ全員参加の奉仕⇒効果的なクラブ

広報

- ・公共的イメージを高める
- ・社会の認知度の向上

ロータリーロゴの活用、ロータリーブランドの向上と広報マスコミの利用(新聞、HP)
地区広報委員長に報告、ロータリーの友等

THE WEEKLY REPORT

DDF(地区財団活動資金)の活用

- ・人道的プロジェクトへの参加、実施に使用。
- ・31,000ドル→(1,000ドル～2,000ドルの範囲)(事業費の約25%が目安)
(10%は会員数の少ないクラブが活用)
- ・締切日 第1回目 2010年8月31日(火)

活動の主体

- ・クラブ、ロータリアン個人にあります。
- ・トップダウンではなく、ボトムアップでクラブの活性化。

地区として

- ・情報の共有化、交換の場
- ・DDF申請の手助け等

新世代奉仕委員会 石塚克己委員長

○<各ロータリアンは青少年の模範>というテーマの下、午前中の全体会、講演会、午後の分科会のスケジュールの中、2820地区の各委員長が熱い思いを述べていました。

○分科会ではインターアクトの高校生が週3日放課後に障害者施設などでボランティア活動をされていることに感銘しました。

○ローターアクトにおいては会員減少の現実にロータリークラブ同様、会員増強が命題との認識。分区、各クラブを巻き込んで次期ロータリアンへの育成が必要との事。

○ライラへの参加協力をお願い。

○講演会では「ホームレスからの復活人生」と題して古河東 RC 会員の話を聞き感銘した。…順調だった美容室経営において某問題により破産した彼はホームレス人生に転落。その後、心機一転、古河の地で再出発、現在は茨城、栃木に41店舗、230人の美容師を抱える事業を展開。もちろん経営の根幹にあるのはロータリーの4つのテストであった…。(要略)

何れ機会があれば水海道クラブの例会で卓話をお願いできればと思っています。

米山記念奨学会 海老原良夫委員長

- ・DVDの鑑賞「米山記念奨学会クラブ委員長及びカウンセラーの役目」
- ・2009-2010年度寄付総額 約13億2700万円 11.2%減(1億6700万円減)
- ・普通寄付2.4%減、特別寄付14.7%減
- ・予算14億5000万円に対して達成率91.5%
- ・地区より1人2万円寄付の願いがありました。

幹事報告 大塚令昌幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 藤代RC 8月16日(月)、8月23日(月) 休会

会長挨拶 白井 豊会長



御挨拶申し上げます。早いもので新年度になり約1ヶ月経過しました。一つ一つ考えながら…と言うより夢中でここ迄来てしまいました。そうは言っても来週のガバナー公式訪問は水海道ロータリークラブの過去、現在、今後を充分に見て頂き、理解して頂かなければという気持ちで『いっぱい』です。会員各位の方々のご協力を再度お願い致します。

今年のこの地区は、梅雨の期間が短く、そして降水量も少ないまま夏が到来し

THE WEEKLY REPORT

てしまいました。全国はと見ると特に西日本の九州・中国・四国地区は想定外の降雨量で1時間に100mm以上という集中豪雨に見舞われ、河川の氾濫はもとより土砂崩れ等で多数の死傷者、数え切れない家屋の流出、浸水が発生しました。被害地区の方々には申し訳ありませんが、ここ二十数年何事も無い関東地区に居住している事に感謝するばかりです。梅雨明け後は、日本列島全域が異常高温による35度以上の猛暑が連日続いており、大半の地区で観測開始以来史上最高気温を更新しており、熱射病、熱中症で多数の方々が各地で亡くなられております。不思議なことに屋内で体調の異常をきたす方が沢山出ており、いずれも締め切った部屋で室内の温度が上がり過ぎた場合の様です。皆様方も十分に水分を摂取し、高温の場所での作業など無理をせず、睡眠、食事に万全を期してこの猛暑を乗り切ってくださいと思います。

再度のお願いになりますが、次週の公式訪問例会は万障お繰り合わせの上、出席して頂きますようお願い申し上げます。

2010-2011年度事業計画

会報委員会 秋田政夫委員長



クラブ会報委員会は、会報を作成することによりクラブ運営記録の保存、また会員とクラブをつなぐ唯一のロータリー情報伝達手段としての役割を果たし、また各クラブにも広く活動状況を紹介し、クラブの相互理解を図ることを目的とする極めて重要な委員会です。従いまして、委員と事務局との綿密な連携はもとより、各委員会、各会員の方々にも積極的なご協力をいただき、親しみの持てる会報作りに努めて行きたいと思っています。

1. 会報表紙を飾る写真については会員からの提供をお願いしたい。

(趣味、風景、動画、奉仕、日常生活等)

2. 会員のためのコラムスペースを設け、会員相互の理解を深めていきたい。

プログラム委員会 北村陽太郎委員長



プログラム委員会は、会長のワンポイントメッセージに沿って、楽しい例会を企画、運営したいと思っています。

会員各位の協力をお願い申し上げます。

雑誌委員会 瀬戸隆海副委員長



本年度雑誌委員会委員長を拝命いたしましたロータリー入会間もない新人であります。先輩諸兄の御指導を頂き努めてまいります。

「ロータリーの友」のクラブ内浸透を図ることを目標とし、毎月第一例会において、記事の紹介、「ロータリーの友」への投稿を勧め、広報活動の一環として「ロータリーの友」の配布等、定められている箇所への配布を心がけ努力致します。

IT委員会 青木正弘委員長

1. クラブHPを通して、水海道クラブの活動をRCクラブ内外にアピールする。
2. 他クラブのHPから様々な情報を入手し会員に紹介する。
3. HPの掲示板への書き込みをお願いし、HPの活性化を図る。



THE WEEKLY REPORT

職業奉仕委員会 染谷正昭委員長



職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想を生かしていくことです。ロータリアンが職業の尊さと価値をクラブのなかの会員に示す機会であるとともに、キャリア計画、職業研修、職場での高い道徳的水準の推進といったプロジェクトを実施するというクラブの責任でもあります。

1. SAA委員会の協力を頂き、第2例会時「四つのテスト」の斉唱を行ないます。
2. 毎例会時「ロータリアンの職業宣言」をテーブルにセットして実施します。
3. 感謝と満足のある職場見学会などを考えています。
4. 各個人での職業奉仕とは、世のため人のためになる、頼りにされる人になることです。

社会奉仕委員会 大串 卓委員長



社会奉仕委員会は、地域社会で最も必要かつ緊急性(ニーズ)の調査を行い、地域密着型奉仕活動を行いたいと思います。

山崎ガバナーの地区提案の一つである 地域を育む「ために」から「ともに」にあるように、世のため・人のため・社会のためではなく、世間とともに・人とともに・他団体とともにを念頭に奉仕活動を行っていきたいと思います。

1. グランドゴルフ大会(常総地区・つくばみらい地区)への協力・支援
2. 赤い羽根・歳末助け合い募金等への協力
3. バザー(市民文化祭)の協力
4. 環境問題に対する事業推進
5. 地域の各種奉仕活動への協力・支援
6. DDFの活用

国際奉仕委員会 倉持功典委員長



2010-2011 年度国際奉仕委員会は、二本松副委員長、登坂会員、山野井会員、古矢満会員の5人で活動させていただきます。

事業といたしましては、ツウンバへの交換学生の送りだしと受け入れを実施したいと考えております。

数年前にいろいろな条件の提示があり、調整が必要になることがあるかと思いますが、皆さんにご協力いただきながら進めていきたいと思っております。

その他には、地区の企画する海外プロジェクトで、賛成または協力できるような案件がありましたら、参加したいと思っております。

以上 ご報告申し上げます。

新世代奉仕委員会 石塚克己委員長



○2820 地区事業「ライラセミナー」に水海道クラブから新世代の人たちを参加させる。特に染谷秀雄会員が地区委員としても参加するので会員の皆様方のお力添いをいただきたい。

○新世代委員会フォーラムとしてロータリアンはじめローターアクトや新世代の卓話を年に数回、実施する。

○過去にホストイベントもありましたが、今年度は例会の中で「全国のロータリークラブでどのような取り組みがなされているか」を紹介します。今後の水海道クラブ・委員会の指針、参考になれば幸いです。

THE WEEKLY REPORT

ロータリー財団 島田 勝副委員長



ロータリー財団委員会は、会長方針でもある年次寄付110ドル、ポリオ支援50ドルを目指します。またベネファクター(1000ドル寄付)を各クラブ1名の目標があり、メンバー一人ひとりに財団寄付、ポリオを理解していただき、100%達成を果たせるよう寄付をお願いしたいと思います。

ロータリー財団のあり方、必要性を理解していただき、会員の皆様にはご協力いただきます様宜しくお願い致します。

米山記念奨学会 海老原良夫委員長



(財)ロータリー米山記念奨学会は勉学・研究を志して日本に在留している外国人留学生に対して、国際理解と親善を深める為に全国のロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給、援助する民間最大の奨学団体です。今年度も会員各位のご理解と御支援をいただくように努力してまいります。

1. 奨学生をお世話いただくカウンセラーを補佐し、奨学生とクラブとの融和を図る。
2. 米山月間に関係者の卓話を実施する。

出席報告 (古谷榮一委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メイク	出席率
57名	46名	11名	0名	11名	100.00%

ニコニコボックス 北村英明委員長

入金計 ¥25,000 累計 ¥359,000

来週の公式訪問の出席を宜しくお願い致します。 白井会員

ある所で、ゴルフ優勝しました。 大塚会員

各委員会の皆様、事業報告宜しくお願いします。 田上会員

地区社会奉仕研究会(7月24日)無事終了しました。大串社会奉仕委員長、一日ご苦労様でした。

鈴木(豊)会員

僭越ながら、新会長、大塚さんにエールを送らせて頂きます。 鈴木(旦)会員

皆様、暑いのでお体に気をつけてください。 鈴木(茂)会員

本日早退いたします。 小島会員

例会欠席しました。 染谷(昭)・二本松・登坂・鈴木(勝) 各会員

会報委員会 秋田政夫委員長 石塚利明副委員長 穂戸田好範委員 石塚幸一郎委員

